片桐洋一（かたぎり・よういち）　【編集委員】
1931年生まれ。京都大学大学院博士課程単位取得。大阪女子大学名誉教授。主要著書『伊勢物語の研究［研究篇］［資料篇］』（明治書院）『伊勢物語の新研究』（明治書院）『源氏物語以前』（笠間書院）

山本登朗（やまもと・とくろう）　【編集委員】
1949年生まれ。京都大学大学院博士課程単位取得。関西大学教授。主要著書『伊勢物語論　文体・主題・享受』（笠間書院）『日本漢詩人選集・菅原道真』（共著・研文出版）『平安文学研究ハンドブック』（共編・和泉書院）

山本淳子（やまもと・じゅんこ）
1960年生まれ。京都大学大学院博士後期課程修了。京都学園大学教授。主要著書『紫式部集論』（和泉書院）『源氏物語の時代　一条天皇と后たちのものがたり』（朝日選書）『ビギナーズ・クラシックス　日本の古典　紫式部日記』（角川ソフィア文庫）

岸本理恵（きしもと・りえ）
2002年、関西大学大学院博士課程後期課程単位取得。関西大学・羽衣国際大学非常勤講師。主要論文「定家監督書写の和泉式部集」（『国語国文』第76巻7号）主要著書『元良親王集全注釈』（共著・新典社）

伊勢物語古注釈大成（いせものがたりこちゅうしゃくたいせい）　第五巻

2010年（平成22）2月26日　初版第1刷発行©

片桐洋一・山本登朗　責任編集

装幀　右澤康之
発行者　池田つや子
発行所　有限会社**笠間書院**
〒101-0064　東京都千代田区猿楽町2-2-3
☎03-3295-1331㈹　FAX03-3294-0996
振替00110-1-56002

NDC分類 913.32

ISBN978-4-305-70045-2 C3395
藤原印刷・渡辺製本
（本文用紙：中性紙使用）
乱丁・落丁本はお取りかえいたします。
http://kasamashoin.jp

志能夫数理

（陽明文庫蔵）

山本淳子

シ申サネ□ウシロメタク心クルシト云心也。

うはかきにむさしあふみとかきて

此心ハ女ノ歌ニテシラレタリ。

　むさしあふみさすかにかけて□□□□□□□□□□□□□□□□□

トハヌモツラシトハ詞ニ□□セス成ニケレハ□□□□□□□問モウルサシトハ已前□伝ノ事也。昔武州ヨリ鎧ヲ進上シ始タリ。只不離ノ義ナリ。別ノ義ナシ。

　とへはいふとはねはうらむむさしあふみ

トヘハウルサシト云トハネハツラシト云、進退□ト云心也。此贈答、共以不入集。

十四

すゝろに

卒ナリ。オクニモ此詞アリ。坐　此字ヲモヨメリ。

　なか〳〵に恋にしなすはくはこにそ

蚕　桑子　京極黄門自筆本ノ注　『万葉集』ニハ中々ニ人トアラスハ桑子ニモナラマシ物ヲ玉ノ緒ハカリト在。養子ハマユヲ作リコモリ其中ニテトツキテ子ヲウム物也。其ヲウラヤム心歟。『後撰集』忠房朝臣

　ヒキマユノカくフタコモリセマホシキ桑コキタレテ泣ヲミセハヤ

トヨメルモ此心也。玉ノ緒ト古クヨメルニ心サマ〳〵也。短キタトヘニ読ルモアリ、命ノ事ニ読ルモアリ、玉ヲツラヌル事ニヨメルモアリ。『古今集』ニシヌル命□歌ハ少シキノ事也。此奥ニツラキ心ノ長クミユラントヨメルハ短キタトヘ也。

　アフ事ハ玉ノ緒計名ノタツハ吉野ノ川ノタキツセノコト

是ハ少シキナル□延命ト書リ。今ノ歌ハ心同シ。又

　手ニトルカラニユラク玉ノ緒

　玉緒ヲ絶トハタエネ

是□□□□□□□□□□或説ニ玉ノ緒ト云ハ魂ノ緒□□□□又定文カ

　□□□□恋レハクルシ玉ノヲノ絶テミタ□□ナトカ□□□□

ト詠シ、躬恒カ長歌ニ

　玉ノヲトケテコキチラシ

根源玉ノヲト云ハ念珠ノ事ヨリ起レリ。其ニタトヘタル事也。

　夜もあけはきつにはめなてくたかけの

此歌不入集。定家卿、東国ノ習家ヲクタト云。カケハ家ノ鶏也ト被注タリ。クタカケトツゝキタルハ家ノ重詞也。ハメハ公也。啄也。メハ五音也。

　くりはら（一本くわ）のあね（定家）はの松の人ならは都のつとにいさといはましを

此歌『古今集』ニハ、ミツノ小嶋ノ人ナラハト在。住吉ノ岸ノ姫松人ナラハト読ルカ如シ。是ハ女ニ執心ノ歌トハキコエサレトモ、其所ノ草木ニ心ヲトゝメタル詠ナレハ、女何トナク我身ノ事ニ聞ヲヒテ悦タルヘシ。栗原ト云ハ奥州ノ郡ノ名也。ヨロコホヒテトハ女ノ心、思ヒケラシトハ男ノ心ヲ女ノ推シタル詞ナリ。ヨロコホイテソ□思ヒケラシ如此ヨミキルヘキ也。

　ヲキノヰテ身ヲヤクヨリモ

トヨメルハ小町カ歌也。奥ニ釈シ侍リ。他説ニ云、京ノ大原ニカクレノ森ト云所ニ栗原ト云所在。其ニ都嶋ト云石アリ。此所ニテノ事也ト云歟。当家不用。

十五

なてうことなき人のめ□□□ひける

何ト云ホトノヒトノ女ニテモナキト云心ナリ。

　しのふ山しのひてかよふみち□□な

『新勅撰』第十五ニ、業平朝臣みちのくにゝまかりて女につかはしけるとアリ

女かきりなくめてたしとおもへと

女此歌ヲ得テ、内心ニハメテタシト思ヘト、人ノメニテ有ナカラ無左右返歌ナトハセサリキ。ヱヒス心ニテ有ケルヨト今ノ男ニ見カキラレテハ如何セント思ヒテ、返答ニ及ハヌ也。アヤシクサ様ニテ有ヘキ女トモ非スト其心ヲミタルニヤ。男ノ歌ニ心ノ奥カ見マホシキトアレハ、女田舎人ナレハ男ニサカナキヱヒス心ヲ見ヱテハト也。イカゝハセンハト証本ニアリ。是ハカナノ文体也。『源氏物語』ナトニマゝ見ユル事也。女ヲ男ノ実心ト思ヒタルニハアラス。